

芹ヶ谷公園町田荘跡地擁壁整備工事の着工を延期することを求める請願

請願要旨

芹ヶ谷公園町田荘跡地擁壁整備工事（以下「擁壁工事」という）の着工を延期すること。

① 6月議会請願の折、町田市は公園緑地課課長は、（仮称）町田市立国際工芸美術館（以下「工芸館」という）とアート体験棟及び擁壁工事は一体のものであると答弁した。

② であるならば、本体である工芸館の建設が不透明であるにも関わらず、擁壁工事を先行する合理性・必然性は皆無である。仮に擁壁工事・アート体験棟建設を先行したが、工芸館の建設に至らなかった場合はどう対処するのであろうか？

③ 町田市は9月議会に、件名芹ヶ谷公園芸術の杜推進事業において補正予算を計上しようとしている。

本来、町田市は工芸館建設から発生する残土を、コストを下げるために擁壁工事の盛り土として利用する予定であった。もちろん、我々芹ヶ谷公園近隣住民有志の会は、予定地に工芸館を建設することに反対するグループであるが、万が一、予定地に工芸館が建設されるような事態が生じたとしたら、コストカットという意味においても、工事は並行して実施されるべきである、と思慮する。

④ 付言しておく。従前町田市は、擁壁工事と工芸館建設は一体のものではない、芹ヶ谷公園に隣接する急傾斜危険地区対策のためであると主張していた。

そうであるなら、急傾斜危険地区は町田荘跡地だけでなく、そこに隣接する急傾斜危険地区も含まれるはずであり、工事は急傾斜危険地区全体を同時に行わねば公平でない。

請願項目

よって、要旨に記載の通り、芹ヶ谷公園町田荘跡地擁壁整備工事の着工を延期することを請願する。